

これまでの大規模自然災害から考える 現在の被災者支援制度in九州

3.11から未来の災害復興制度を提案する会は、東日本大震災からの復興を目指し活動するNPO・研究者等により、近年多発する自然災害や今後起こりうる災害の備えとして、誰一人として取り残されず効率の良い支援が行き届くように、災害救助法や社会保障関係法等の関係法の改正を目指している団体です。これまで、各種勉強会の開催、国会議員や行政等との意見交換を行ってまいりました。

この度活動をより多くの方にご理解いただき、ご賛同をいただく機会として、全国の支援現場で活動する実践者を交えシンポジウム行っております。その第2弾を近年地震や豪雨災害が続く九州地域で行います。九州開催では、テーマを「マルチセクター連携」として、支援現場の最前線で多様な主体との調整やコーディネーション等、連携した取り組みを行ってこられた皆様と、これからの被災者支援制度を考えていきます。

日時

令和
4年 **5月28日(土)**
13:00~15:00 [開場12:50~]
(オンライン(Zoom)開催)

※参加申込いただいた方へは、追って
ZoomのURLを個別にお送りいたします。

申込期限 | 令和
4年 **5月25日(水)**
参加費 | **無料**
申込方法 | 下記QRコードもしくは裏面の申込用紙にご記入下さい



内容

311変える会からの提案

大阪公立大学准教授 菅野 拓

災害時における九州の取り組み事例から

災害支援ふくおか広域ネットワーク(Fネット) 会長 藤澤 健児さん

佐賀災害支援プラットフォーム(SPF) 共同代表 山田 健一郎さん

NPO法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD) 代表理事 樋口 務さん

パネルディスカッション(今後必要な支援制度及び法改正について)

藤澤氏×山田氏×樋口氏×阿部 知幸(311変える会代表) コーディネーター 菅野 拓

共催:3.11から未来の災害復興制度を提案する会/佐賀災害支援プラットフォーム/公益財団法人佐賀未来創造基金
協力:災害支援ふくおか広域ネットワーク/NPO法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク/九州防災減災対策協議会

お問合せ
お申込み

3.11から未来の災害復興制度を提案する会 (担当:大吹・太田)
【事務局】NPO法人いわて連携復興センター
〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-1 クレオンタワー7F
Tel.0197-72-6200 Fax.0197-72-6201 E-mail: 311kaerukai@ifr.sakura.ne.jp



この活動は「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」の支援を受けています

これまでの大規模自然災害から考える現在の被災者支援制度in九州

参加申込書		下記をご記入いただき、0197-72-6201にFAXいただくか 必要事項をご明記の上、311kaerukai@ifr.sakura.ne.jpまでご連絡ください。 ※ E-mailでお申し込みの場合、タイトルを「5/28参加申込」としていただき、お名前、団体名、連絡先、メールアドレスをご記入ください。		
申込担当者名				
団体名				
当日の連絡先 (電話番号等)		Email		
No	氏名	E-mail		
1.				
2.				
3.				
4.				

3.11から未来の災害復興制度を提案する会では、活動に賛同していただける方の電子署名と、ご寄付を承っております。皆様からのご賛同をお待ちしております。3.11から未来の災害復興制度を提案する会ホームページでは、最新の活動状況がご覧になれます。



311変える会ホームページ



電子署名フォーム



寄付受付フォーム